

大阪府立3高校再編案

能勢、豊中の分校に

大阪府教育委員会は5

日、定員割れが続いていた府立3高校の再編・統合整備案を発表した。能勢高校（能勢町）は豊中高校（豊中市）の分校に。大阪市にある西淀川高校は北淀高校と、大正高校は泉尾高校と統合する。いずれも2018年度からで、この日の府教委会議で了承された。11月の同会議で正式に決定す

る。

12年施行の府立学校条例では、「3年連続で定員割れし、その後も改善の見込みがない場合は再編対象」としており、3校とも再編対象になっていた。

府教委は、町内の少子化が進む能勢高校の再編整備案についてプロジェクトチームを作って検討。進学対応や英語教育の充実を図る

ため、豊中高校の分校にするのが最適と判断した。呼称は「豊中高校能勢キャンパス」とし、日常の授業はそれぞれの校舎で実施。行事や夏休みに生徒同士の交

流を図るといふ。

西淀川と大正の両高校については、統合後は統合先の校舎を利用。校名は来秋にも決定するといふ。

（石原孝）